

豊肥圏域 竹田地域



センター長 大久保健作



担当窓口 甲斐 恭子



担当窓口 原田 琢也



担当窓口 亀井 英孝

【圏域の特徴・平成27年度目標】

高齢化率トップの地域であるがリハ資源が少なく、介護認定率も比較的高い地域である。

在宅を支援する事業所のスキルアップとリスク管理意識を高め、医療・介護連携を推進する取り組みを行う。

【研修テーマ】

在宅支援

【広域主催の主な研修内容】

①平成27年9月8日

「在宅支援のための生活習慣病講座
～安心して地域で暮らせるために～」

講師：犀川哲典氏（大久保病院 院長）

参加者：75名



②平成27年12月16日

「地域の在宅を支援するサービスを知って活用しよう」

講師：甲斐香代子氏（竹田市高齢者福祉課 課長補佐）

高木加奈枝氏（竹田市地域活性化促進協議会）

安東いつ子氏（訪問看護認定看護師）

伊藤寿和子氏（竹田市薬剤師会）

参加者：53名

【地域での連携状況】

- ・豊肥保健所、保険課、地域包括支援センター担当職員と研修企画会議をもち、研修会の内容がかさならないようにし、共催できる研修などを確認している。
- ・市からの依頼で地域の「すごーく元気になる教室（住民主体の運動教室）」17か所に指導者指導と参加者の相談対応を行った。
- ・講師派遣状況・・・20回程度
- ・平成27年度から「久住町健康フェスタ」にて地域住民対象に体力測定と体操指導実施。



【圏域での災害支援の協力体制について】

竹田医師会病院にDMAT設置されており、災害時は当院または当センターに社会福祉協議会から支援依頼あり。

【今後の課題】

訪問介護事業所への支援